

2025年度実質再エネ電力100%達成について

当社は、2025年度の使用電力について、自社の太陽光発電所において発電した電力の環境価値（非FIT非化石証書）を使用することにより、実質再エネ100%を達成しました。

■2025年度の発電実績と実質再エネ電力100%達成について

2025年度（2025年4月1日から2026年3月31日）の発電電力量は113,270kWhとなりました。

表1 月別発電電力量の推移

		実績値	(参考) 昨年同月	
2025年	4月	10,193	9,757	
	5月	10,378	10,648	
	6月	10,370	11,394	
	7月	10,218	10,870	
	8月	11,318	11,219	
	9月	10,897	10,163	
	10月	8,075	7,284	
	11月	7,114	7,912	
	12月	8,462	8,344	
	2026年	1月	8,077	8,918
		2月	9,470	9,422
		3月	8,698	9,562
合計		113,270	116,918	

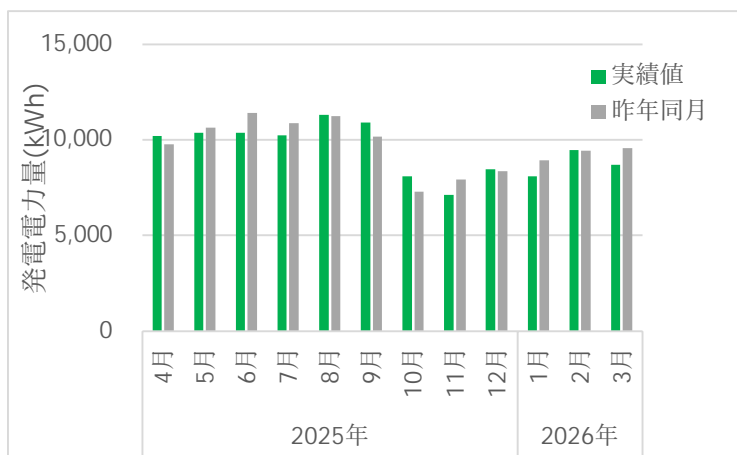


図1 月別発電電力量の推移

※各月の値は、前月の11日から当月の10日までの合計値

2025年度（制度上2025年1月～12月の間に発電した分）は114,927Wh分の非FIT非化石証書（再エネ指定）を獲得しました。

当社のオフィスで2025年度に使用した電力量は84,374kWhであり、同量の非FIT非化石証書（再エネ指定）（図2）を充てることで、実質再エネ率100%を達成しました。

能を発揮していることを確認しております。今後もリユースパネル活用の取組みや発電実績をPRすることで使用可能な太陽光パネルの再利用の普及拡大に努めます。

□参考②：太陽光発電所の概要と事業スキーム

敷地外に当社の使用電力量分以上の環境価値を取得することができる非FITの太陽光発電所を自社で建設しました。発電した電力は小売電気事業者に相對契約により販売し、環境価値は非FIT非化石電源登録を行い、V-PPAの枠組みを活用し非FIT非化石証書として自社で活用しました（図3）。

【発電所概要】

所在地：栃木県栃木市
パネル容量：119.34kW（442枚、全てリユース品）
想定年間発電電力量：約11万kWh/年
稼働時期：2023年3月

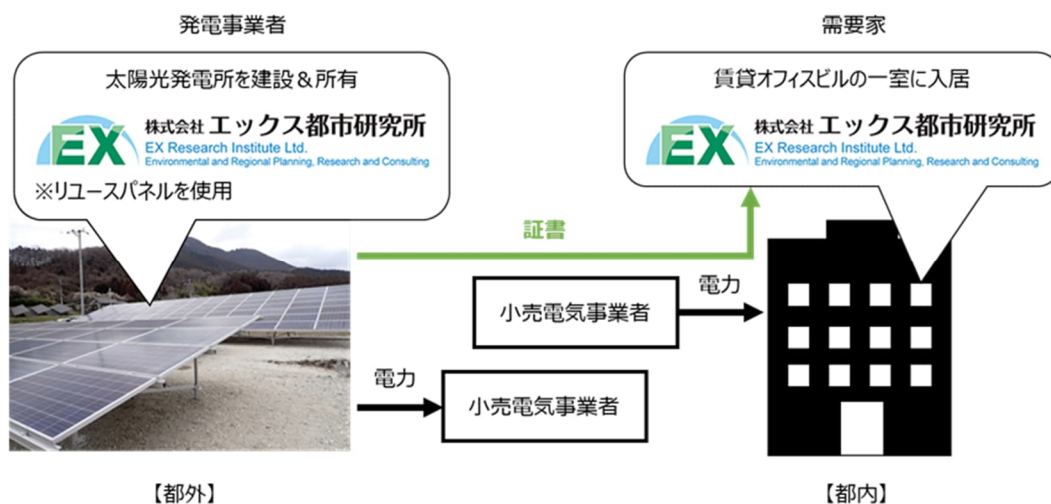


図3 非FIT太陽光発電所建設とV-PPAによるRE Action目標達成のスキーム

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社エックス都市研究所 企画・管理部門
電話番号：03-5956-7507（受付時間 10:00～17:00）
メールアドレス：exinfo@exri.co.jp

【再エネ100宣言RE Action】

企業、自治体、教育機関、医療機関等の団体が使用電力を100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動を示し、再エネ100%利用を促進する新たな枠組み。RE100（国際イニシアチブ）の参加要件を満たさない団体を対象として開かれた日本独自のプログラム
<https://saiene.jp/>